



令和2年度の進路を振り返って

今年度3学年担任をされた先生方から、在校生へのメッセージをいただきました。
卒業生を出したばかりの先生方の熱いお言葉を、今後の進路活動の参考にしてください！

1組担任 鈴木 祐太郎 先生

自分は何が好きなのか、何が得意なのか、人より長けているところは何か、という「自己理解」が大切だと感じます。そのためには、授業や実習を一所懸命受けること、部活動や生徒会活動などの活動を通して、様々なものを見たり、感じたりする経験をする、多くの人（先輩、後輩、先生、大人など）との関わりの中で「自分」はどんな人間かを知ること、が必要だと思います。高校生として今できることを精一杯頑張ってください！

2組担任 朽木 暁美 先生

早めに「どの道を選ぶか」を決めましょう。例えば、「私は人前で話すことが苦手だから、克服のために接客業に就こう」という人がいます。前向きに挑戦する姿勢は良いことです。しかし、人には向き・不向きがあります。自分は「どんなことができるのか」、「何が好きなのか」、「苦手なことはなにか」など、まずは自己理解に努めてください。これがわからず、進路活動が停滞する人がいます。早めの準備を心がけ、進路実現に向け励んでください。

3組担任 坂下 拓穂 先生

「先生」は「生徒」のことをいつも第一に考えています。「担任」の先生となれば、なおさらです。もしも、そうではないと考える人がいるとすれば、まずは他人（担任）のせいにするのではなく、自分自身の日頃の生活態度や学校生活に対する取り組みを見つめ直してみてください。また、「先生」は「生徒」に語りかける言葉を通して、「何を」伝えようとしているのか考えてください。「考え」のないところには、何も生まれません。

4組担任 齊藤 隆一 先生

進路は？土木ですか？その他の業種ですか？土木と答えた人、現場監督ですか？測量士ですか？高校求人ではサブコンです。大手であれば大学進学を考えて下さい。せめて専門学校です。2級土木施工管理技士必須です。測量士と答えた人専門学校をお勧めします。もちろん就職する方法もありますが測量士補必須です。違うと答えた人、建築、電気、自動車などですか？その他の業種ですか？多数高校求人はあります。県立の専門学校もあります。その他の業種と答えた人は担任の先生とよく相談してください。土木の就職、進学については土木科の先生方によく相談してください。

5組担任 館下 大恵 先生

コロナ禍で大変なこともありましたが、早めに進路を考えた人は、授業や部活動、資格取得やボランティアに真剣に取り組むことができ、希望する進路を決定することができました。面接や小論文、作文や一般常識は、授業＋αで、自分の実力を高め、繰り返し取り組むことが大切です。1、2年生の皆さんは、進路の手引きや合格体験記、事務室脇の廊下に掲示されている卒業生の進路を参考に、自分の進路を思い描き、目標に向かって努力してください。

6組担任 加藤 敏 先生

“さとしメモ”「こんなところは改めよう」

- ①姿勢が悪い。 ②目つきが悪い。 ③顔つきが悪い。 ④学習成績が悪い。 ⑤言われたとおりにできない。 ⑥大人と会話ができない。 ⑦高校生活の中で達成感や充実感を持った経験がない。
- ⑧独りよがりだ。 ⑨清潔感がない。 ⑩ミスが多い。

進路実現に向けて

進路実現を図るためにはまずは情報収集からです。これは進学・就職ともに同様です。進路活動は、先が見えなくて不安も多いと思います。そんな不安を解消するためにも、情報を集め、準備することが大切です。1、2年生の皆さん、以下の方法で積極的に進路活動を始めてください。

①進路室を利用しましょう。

2学年の各クラスで、進路室利用ガイダンスを行いました。これをきっかけとして進路室を利用する姿が見られるようになりました。一人で悩んでいても先には進めません。進路室に足を運び資料に目を通したり先生方に相談したりすると、解決の糸口が見つかるかもしれません。必要な資料は無料でコピーできますので、進路室の先生に声をかけてください。（※コピーできるのは進路資料のみです。）進路にある主な資料は以下の通りです。

- 求人票…企業ごとにファイルで整理されています。
- 問題集…一般常識問題集・SPI問題集、公務員対策問題集・自衛隊問題集等があります。
- 進学関係…大学・短大・専門学校の入学案内パンフレット・募集要項、小論文対策問題集等。
- 面接対策…問題集、参考書等があります。
- 受験報告書（就職・進学）…先輩方が受験した時の報告書です。実際の試験内容、面接での質問事項、受験者数など、試験についての最も知りたい情報が満載です。一度目を通してみる価値があります。 ← この情報は、進路室にしかありません。
- その他…現代用語の基礎知識、朝日キーワード、など、小論文・面接対策に役立つ書籍もそろっています。

※資料は、進路室内でのみ閲覧できます。持ち出し厳禁です。

②インターネットを利用しましょう。

インターネット上には、世の中にはどのような職業があるのか、その職業に就くためにはどのような資格が必要なのか、どのような人物が適しているのかなどについてのサイトがたくさんあります。信頼できる代表的なWEBサイトが、「日本版オーネット」 <https://shigoto.mhlw.go.jp/User> です。約500もの職業について、このサイトに掲載されています。それぞれ、「どんな仕事（仕事の概要）」「就業するには（入職経路）」「労働条件の特徴」「しごと能力プロフィール（仕事をするのに必要なスキルや知識等の数値データ）」等が載っています。また、職業のビジュアルなイメージをつかむことができるよう、各職業の紹介動画（各90秒程度）もあります。



では、また来月お会いしましょう。

